

鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和6年7月23日(火)
 感染症対策センター
 (衛生環境研究所)

令和6年第23週から第26週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(インフルエンザ/COVID-19 定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(23週～26週)4週 (R6.6.3～R6.6.30)	前回(19週～22週)4週 (R6.5.6～R6.6.2)	前々回(15週～18週)4週 (R6.4.8～R6.5.5)
1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(567)[↓233]	1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(800)	1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(487)
2 感染性胃腸炎(326)[↓107]	2 感染性胃腸炎(433)	2 新型コロナウイルス感染症(427)
3 新型コロナウイルス感染症(315)[↓27]	3 新型コロナウイルス感染症(342)	3 感染性胃腸炎(413)
4 RSウイルス感染症(174)[↑76]	4 咽頭結膜熱(137)	4 インフルエンザ(284)
5 手足口病(138)[↑89]	5 RSウイルス感染症(98)	5 咽頭結膜熱(89)
6 その他(251)[↑68]	6 その他(183)	6 その他(68)
(合計 1,771)	(合計 1,993)	(合計 1,768)

※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したもの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減

全体の報告数は1,771件であり、11%(222件)の減となった。

増加した疾病		減少した疾病	
ヘルパンギーナ	183%	インフルエンザ	96%
手足口病	182%	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29%
RSウイルス感染症	78%	咽頭結膜熱	26%
		感染性胃腸炎	25%
		新型コロナウイルス感染症	8%

3 コメント

- 7月3日に県内全域で手足口病警報を発令しました。飛沫や手指を介して感染し、便にもウイルスが排出されます。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいいため、トイレの後やおむつ交換の後や、食事の前の手洗いの徹底、換気などの感染予防をお願いします。
- 県内全域にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報を発令しています。手洗い、咳エチケット等の感染予防をお願いします。
 また、まれにA、B、G群等の溶血性レンサ球菌の感染によって、突発的に発症し、重い症状を引き起こし、急速に多臓器不全が進行することがある「劇症型溶血性レンサ球菌感染症」が全国で増加しています。主に大人が発症し、県内でも確認されています。傷口から感染する場合がありますため、土に触れた手などの不潔な手で直接傷口に触らないなど、小さな傷でも清潔に保ち、手足の腫れや痛み、発熱など感染の兆候が見られる場合は直ちに医療機関を受診しましょう。
- RSウイルス感染症やヘルパンギーナが増加傾向であり、注意が必要です。手洗い、咳エチケット等の感染予防をお願いします。

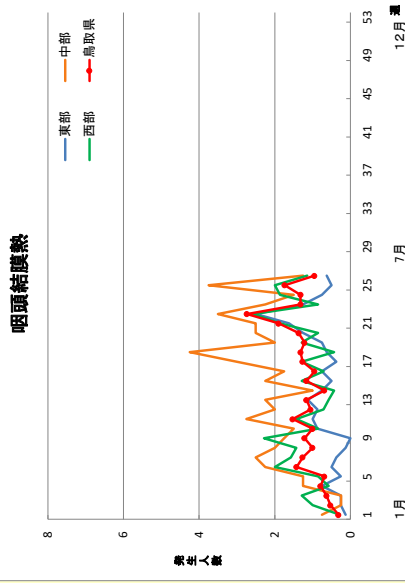
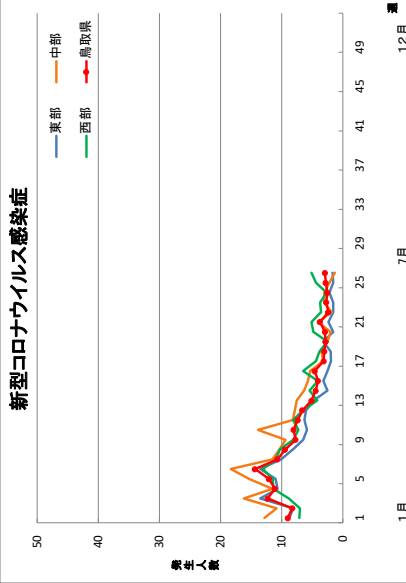
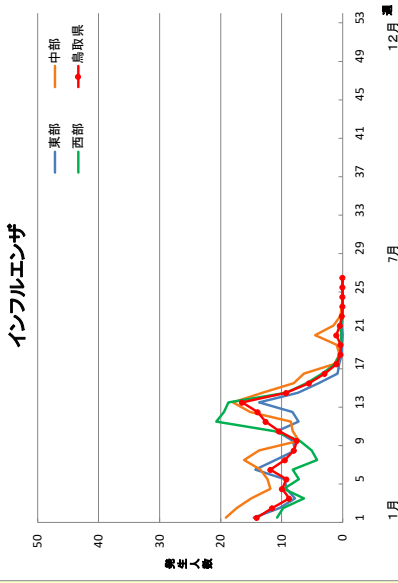
- 新型コロナウイルス感染症は、依然として一定数の患者報告が続き、集団感染事例も散発している状況です。手洗い、換気、場面に応じたマスク着用などの感染防止対策が有効です。咽頭痛や発熱など体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。
- 梅毒が増加しており、注意が必要です。感染した場合は、適切な治療が必要であり、早期発見することで感染症拡大防止につながります。感染の不安があるときは、早めに医療機関や保健所で検査を受けましょう。
- 今年度初めて、ダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)が中部地域で確認されています。野山等に入るときは、長袖、長ズボンの着用、ダニ忌避剤の使用などの予防対策をとることが必要です。

令和6年第23週～第26週の報告患者数

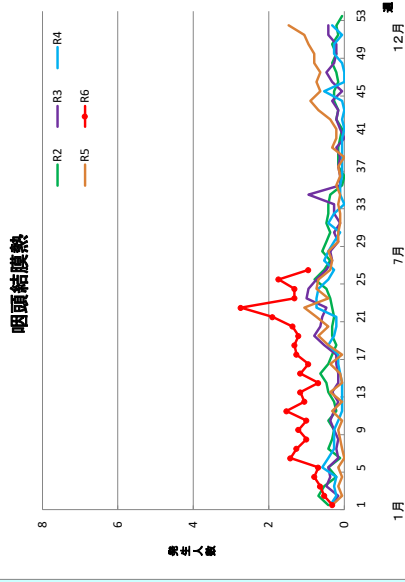
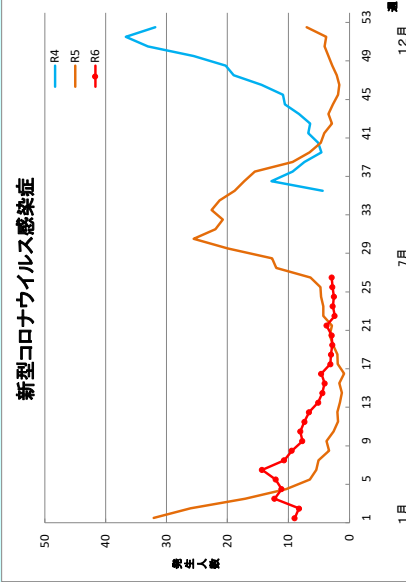
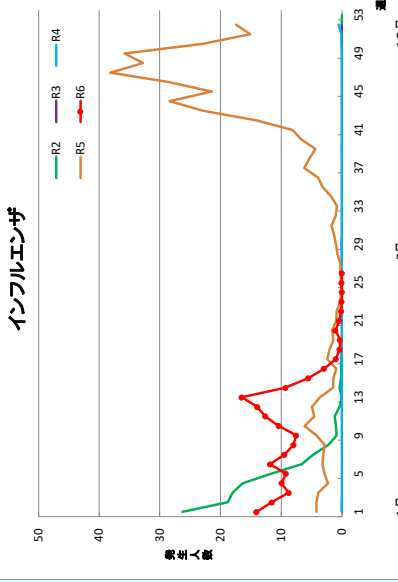
令和6年7月3日 作成

区 分	今回報告患者数 第23週～第26週(4週分)					前回報告患者数 第19週～第22週(4週分)				前々回報告患者数 第15週～第18週(4週分)				前回比 増 減	令和6年 患者数 累 計
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計		
	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
インフルエンザ/COVID-19定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
1 インフルエンザ	0	1	1	2	-53	2	44	9	55	66	97	121	284	-96%	4,778
2 新型コロナウイルス感染症	84	57	174	315	-27	104	62	176	342	115	106	206	427	-8%	4,746
小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)		
3 咽頭結膜熱	25	35	41	101	-36	49	42	46	137	18	45	26	89	-26%	579
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	303	123	141	567	-233	398	214	188	800	238	124	125	487	-29%	3,786
5 感染性胃腸炎	161	71	94	326	-107	246	106	81	433	246	100	67	413	-25%	2,837
6 水痘	2	18	8	28	13	1	8	6	15	2	6	1	9	87%	78
7 手足口病	90	20	28	138	89	24	1	24	49	2	1	3	6	182%	225
8 伝染性紅斑	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0%	3
9 突発性発疹	3	7	10	20	-1	2	8	11	21	5	5	6	16	-5%	105
10 ヘルパンギーナ	11	31	43	85	55	2	6	22	30	1	1	1	3	183%	122
11 流行性耳下腺炎	1	1	1	3	3	0	0	0	0	1	1	0	2	-	11
12 RSウイルス感染症	83	10	81	174	76	55	9	34	98	9	2	11	22	78%	315
眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
13 急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1
14 流行性角結膜炎	2	0	1	3	-2	0	2	3	5	2	0	1	3	-40%	26
基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
15 細菌性髄膜炎	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	3	4	-	7
16 無菌性髄膜炎	2	0	1	3	1	2	0	0	2	2	0	0	2	50%	12
17 マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	-	1
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	1	3	0	4	-1	0	5	0	5	0	0	0	0	-20%	10
合 計	768	378	625	1,771	-222	885	508	600	1,993	708	488	572	1,768	-11%	17,643

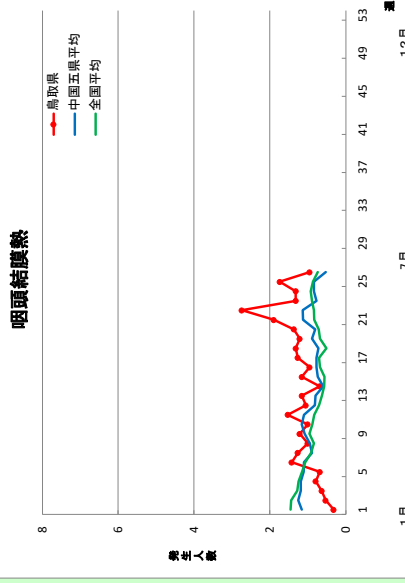
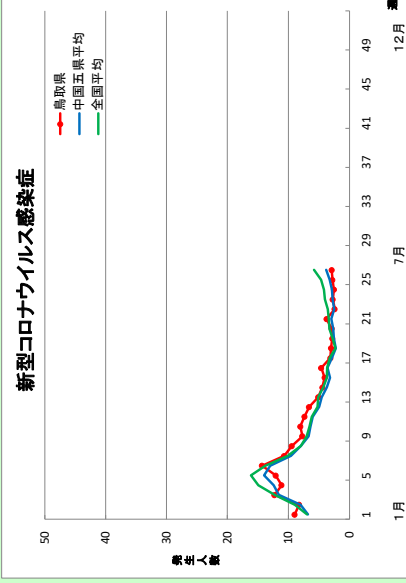
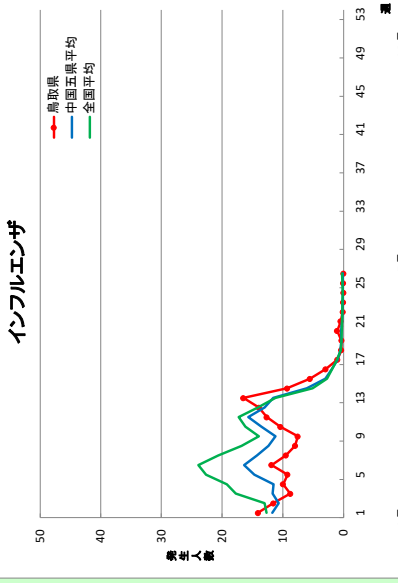
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)

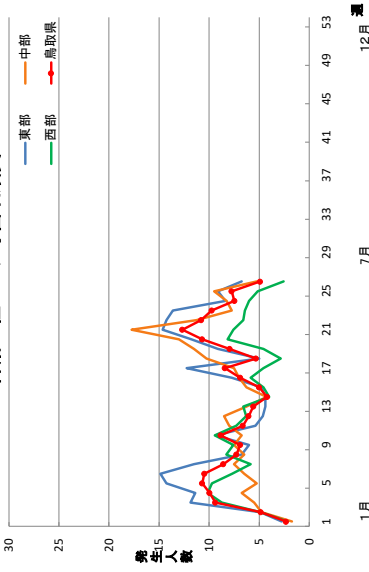


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

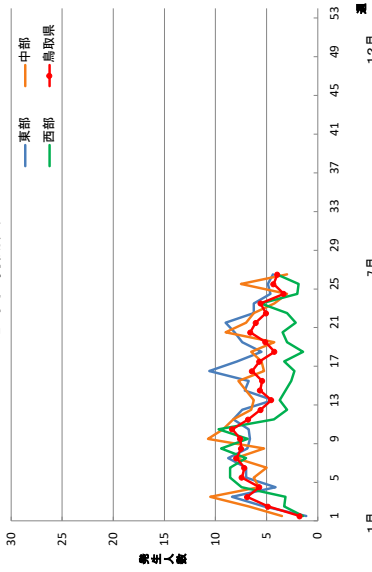


地区発生状況グラフ(定点あたり)

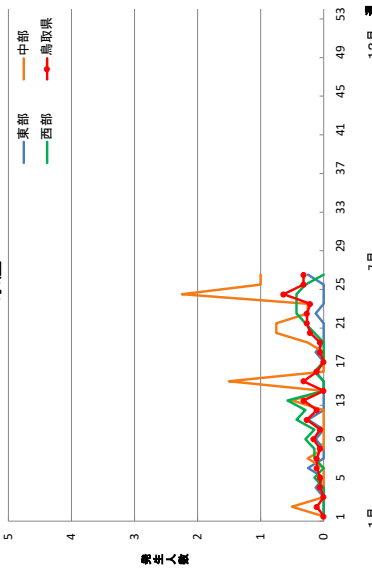
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

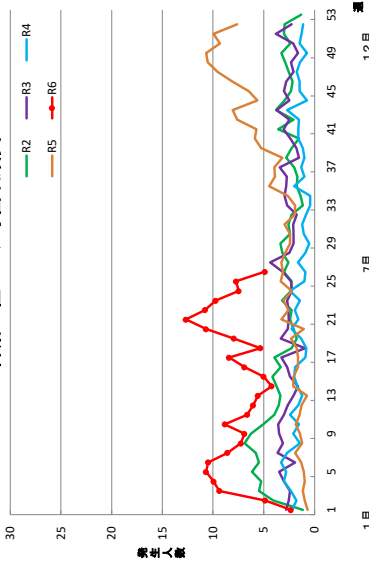


水痘

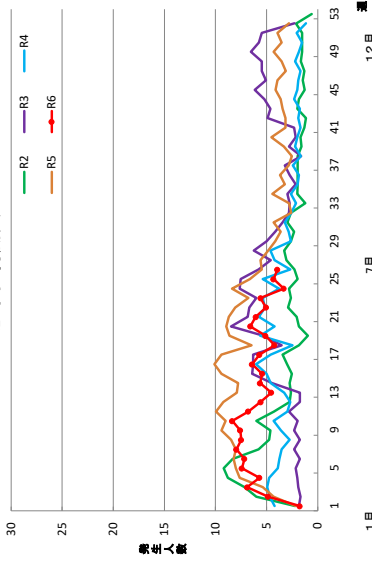


年次別発生状況グラフ(定点あたり)

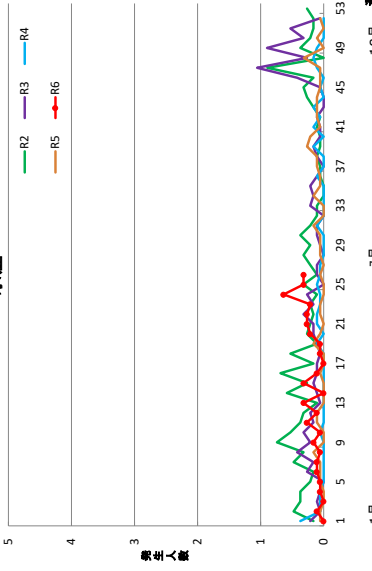
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

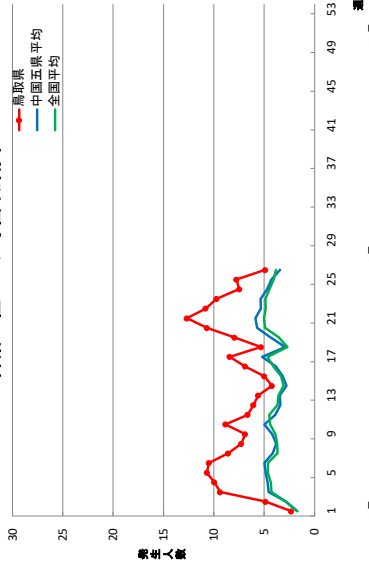


水痘

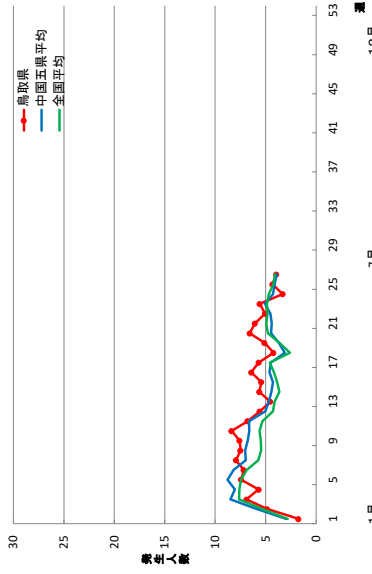


中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)

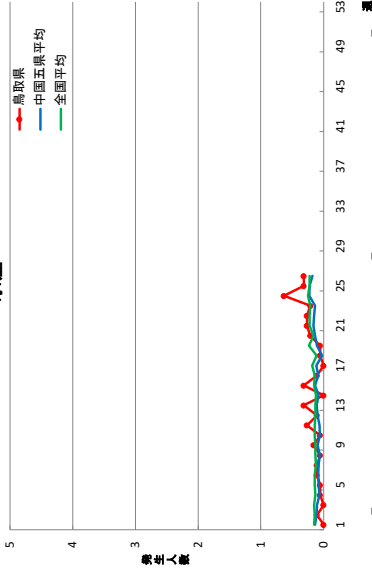
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



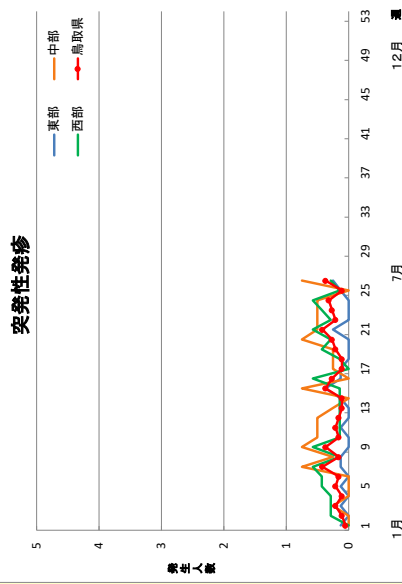
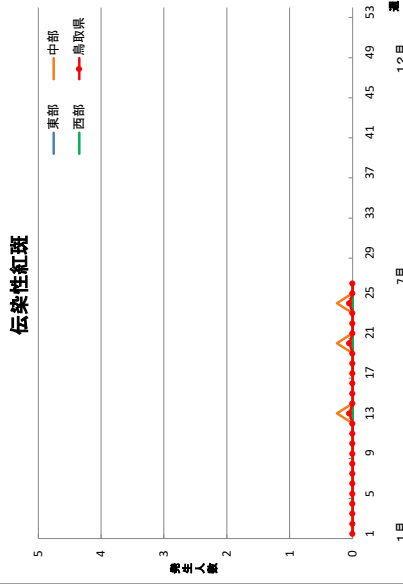
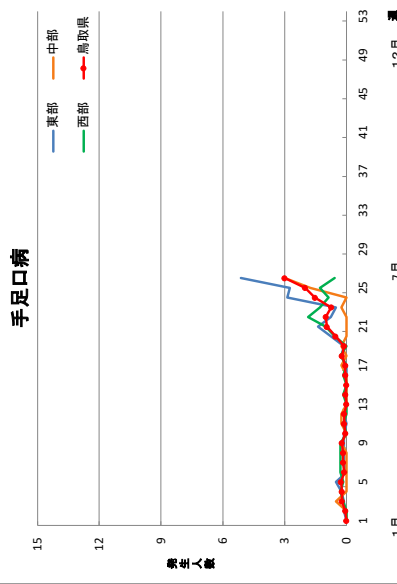
感染性胃腸炎



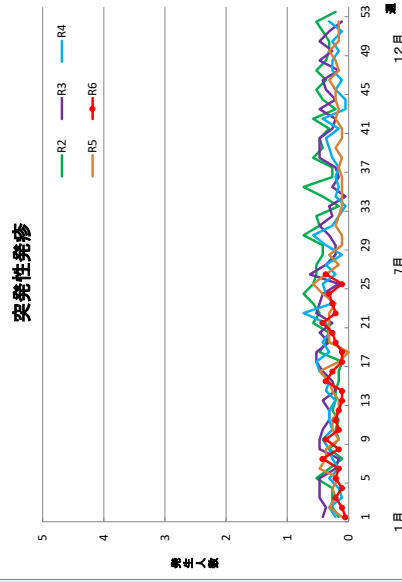
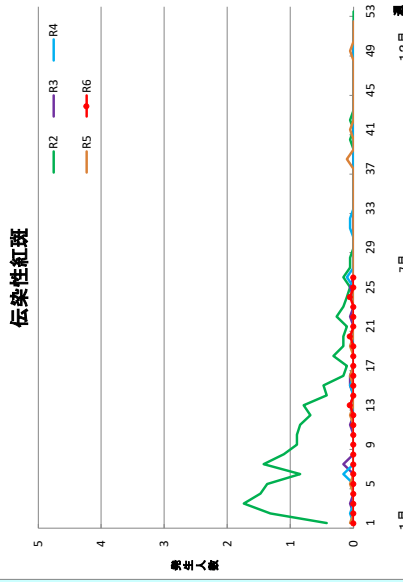
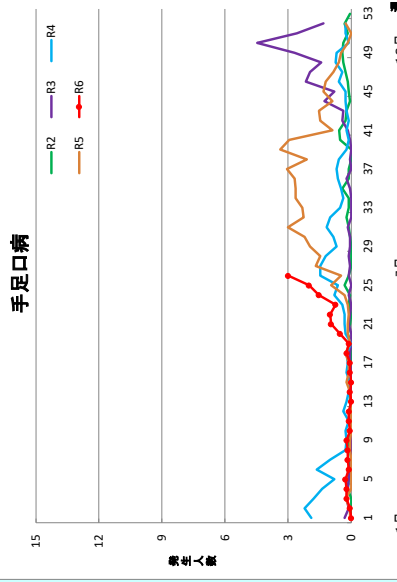
水痘



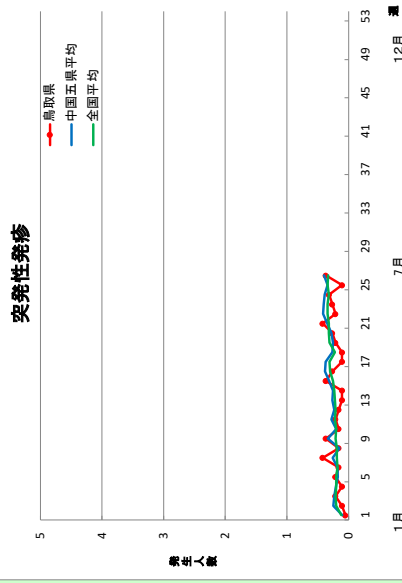
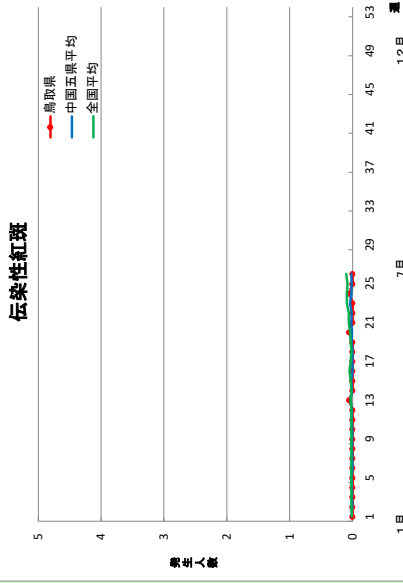
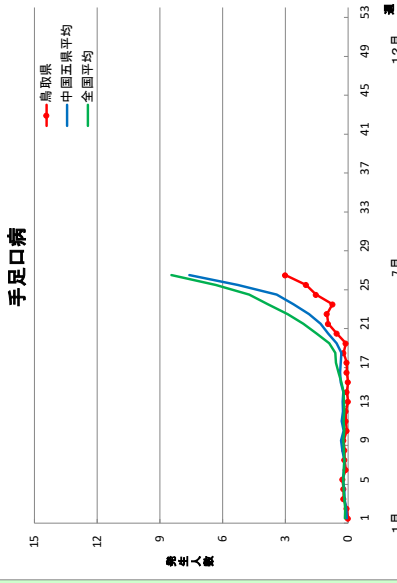
地区発生状況グラフ(定点あたり)



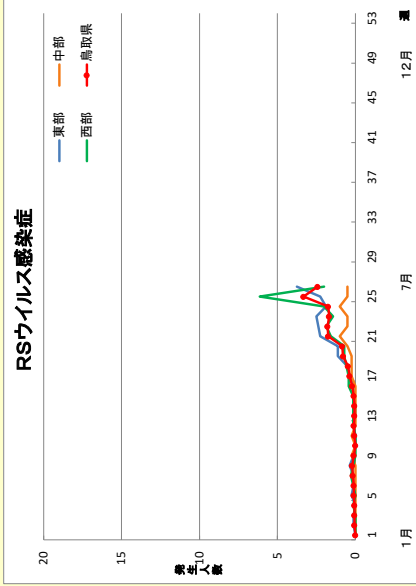
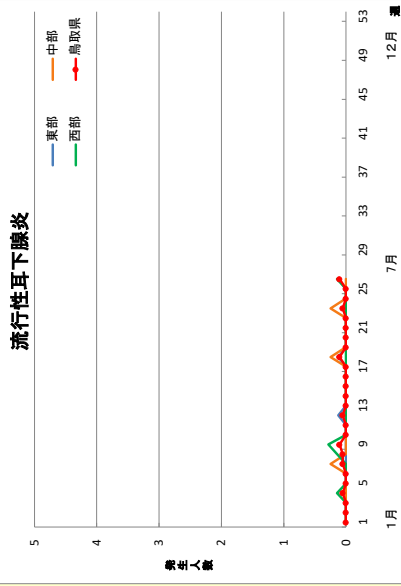
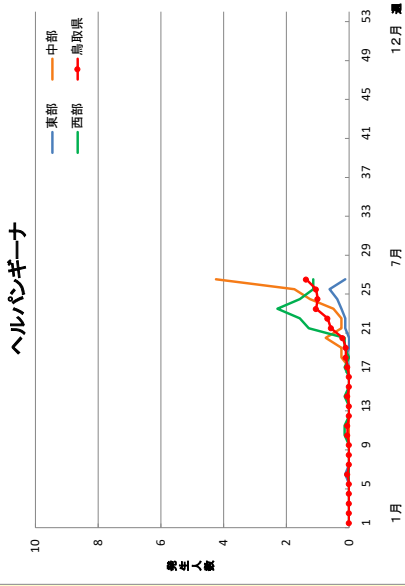
年次別発生状況グラフ(定点あたり)



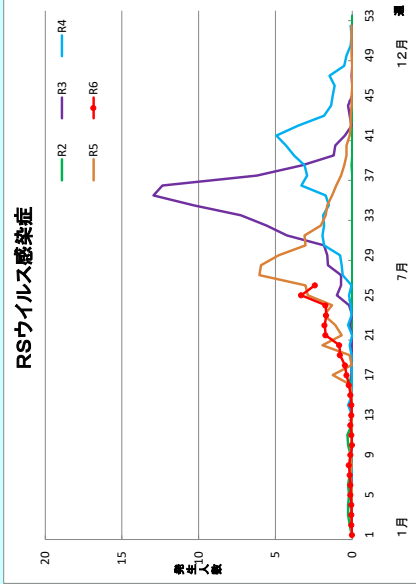
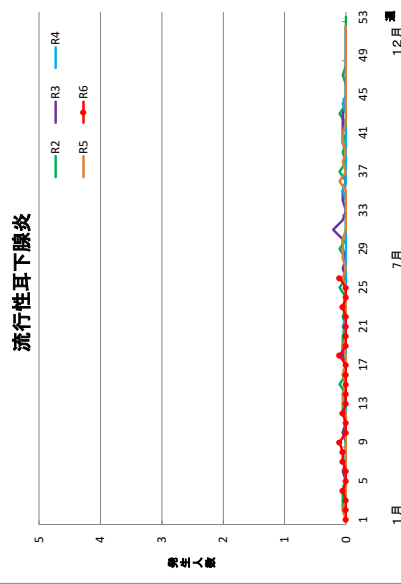
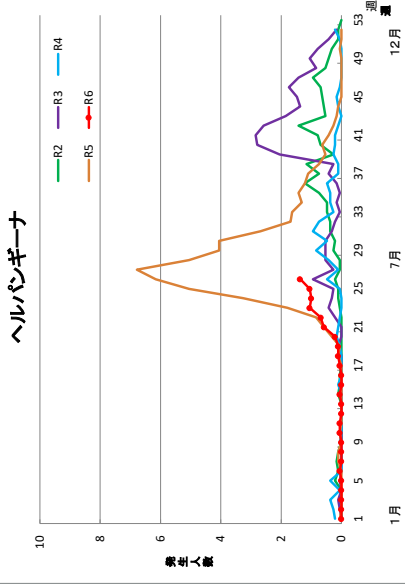
中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)



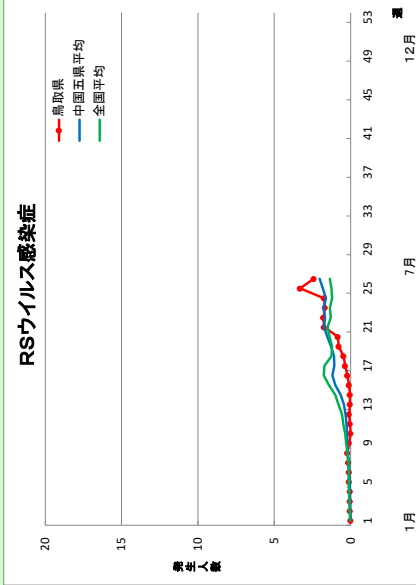
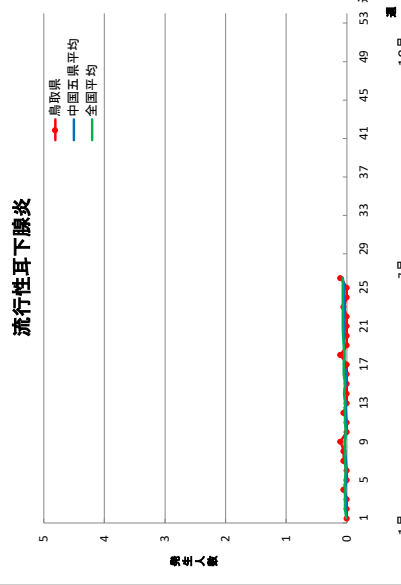
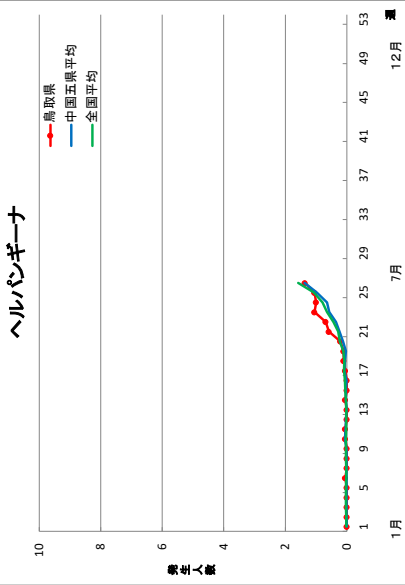
地区発生状況グラフ(定点当たり)



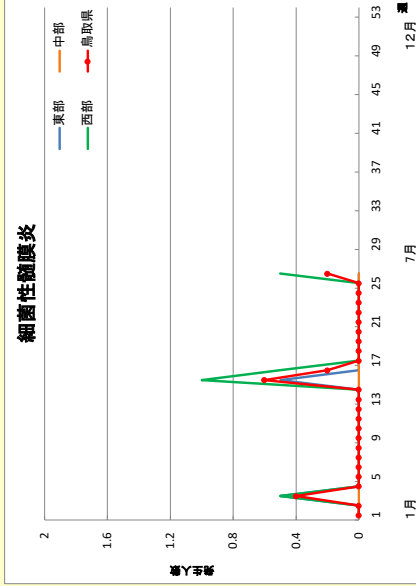
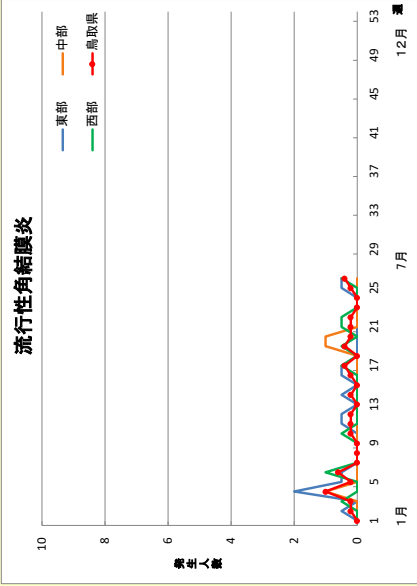
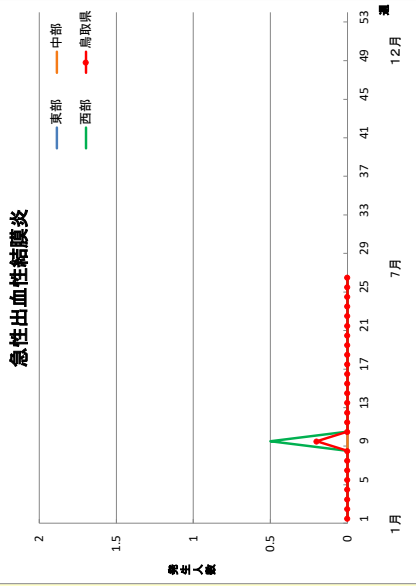
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



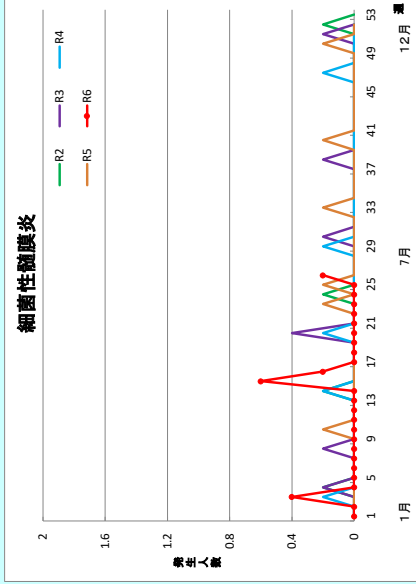
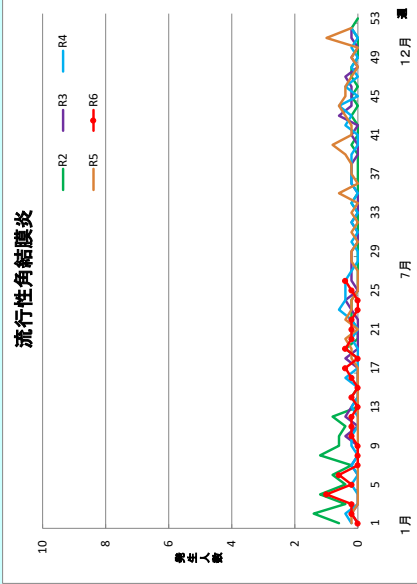
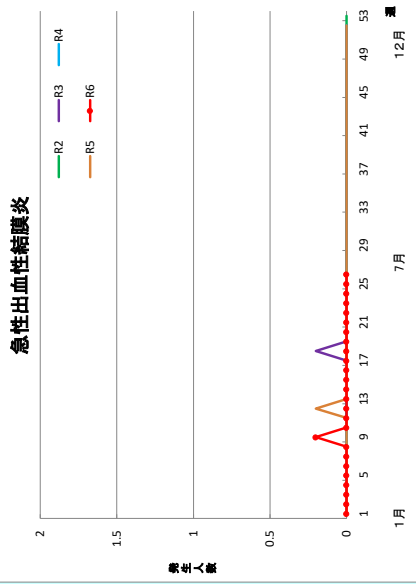
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



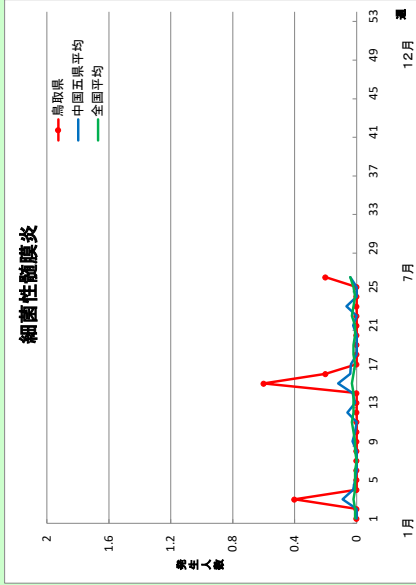
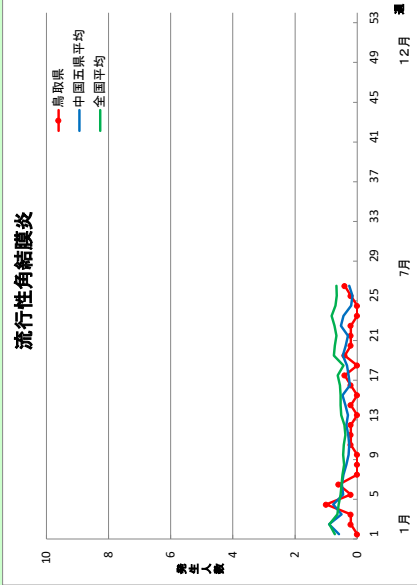
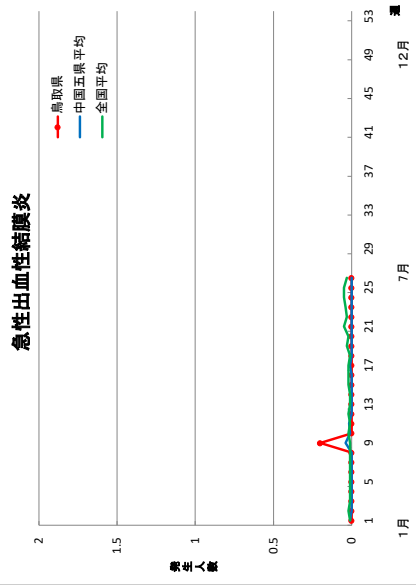
地区発生状況グラフ(定点あたり)



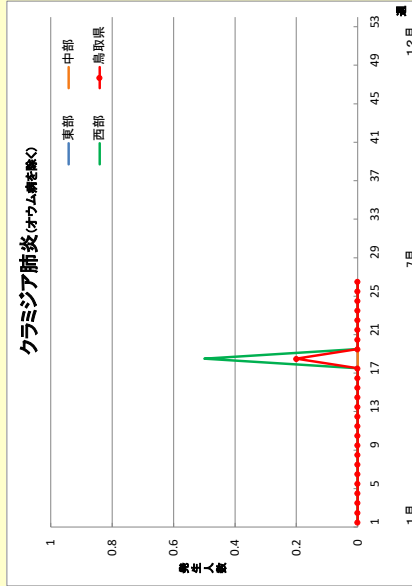
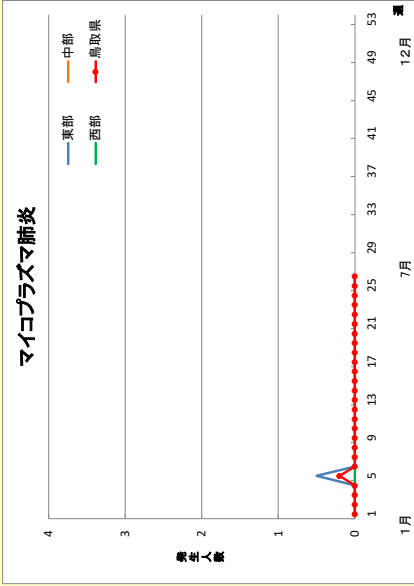
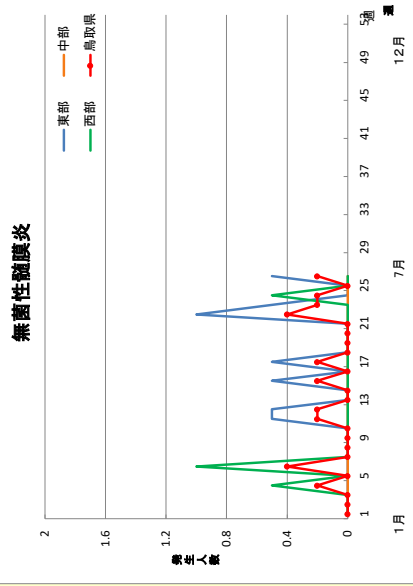
年次別発生状況グラフ(定点あたり)



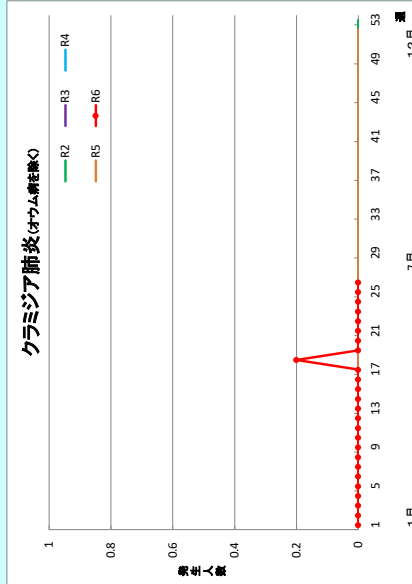
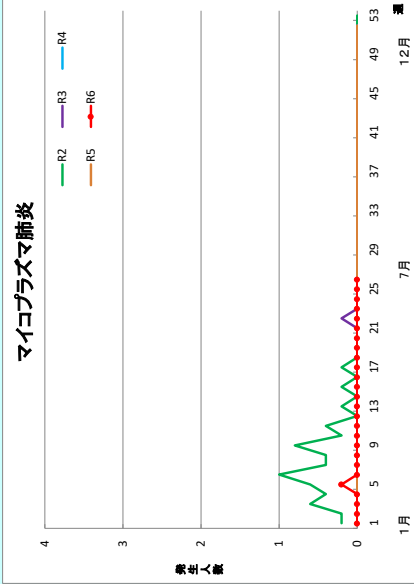
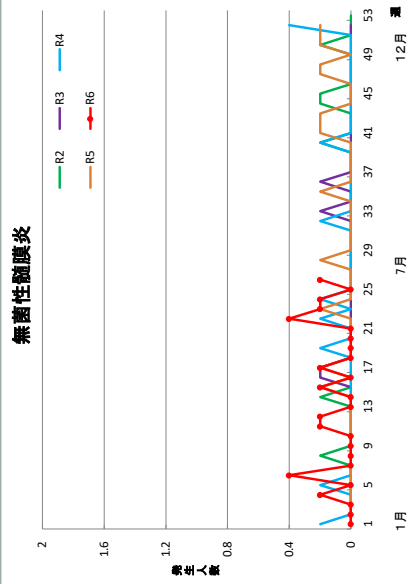
中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)



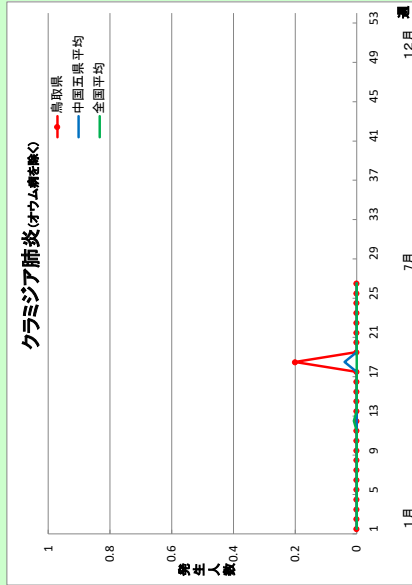
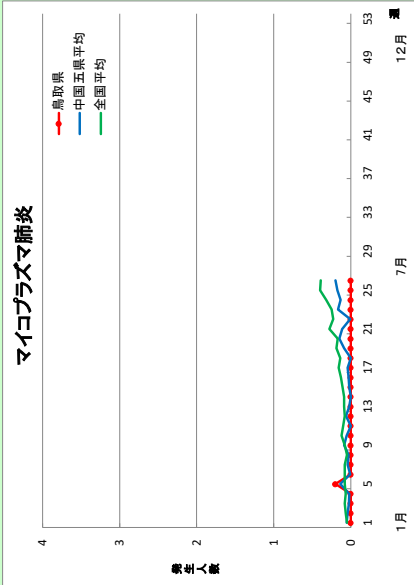
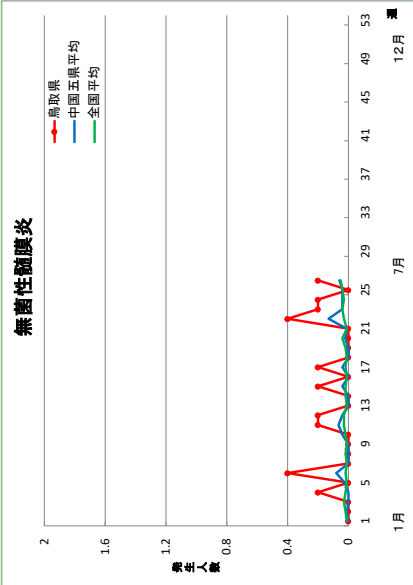
地区発生状況グラフ(定点当たり)



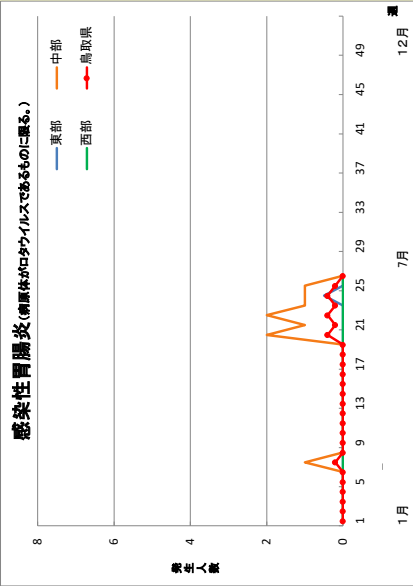
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



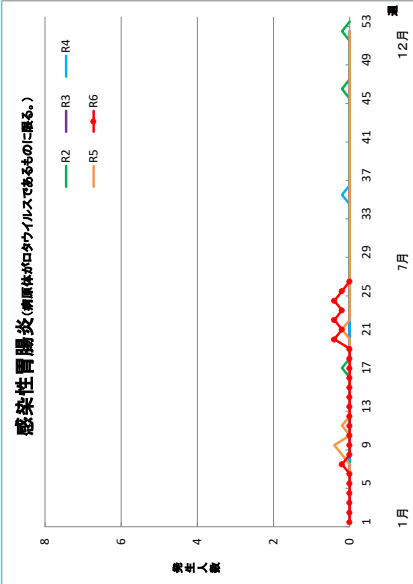
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



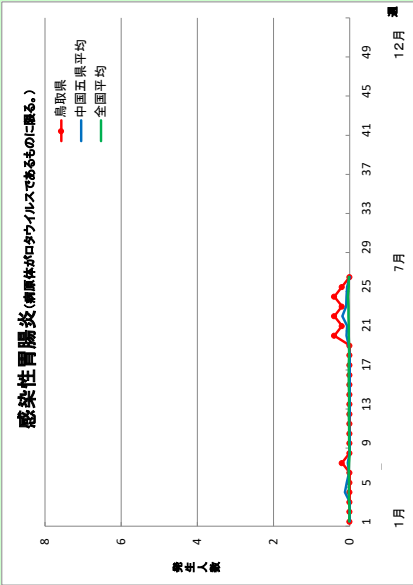
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)



中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



注)新型コロナウイルス感染症は、令和6年第18週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。

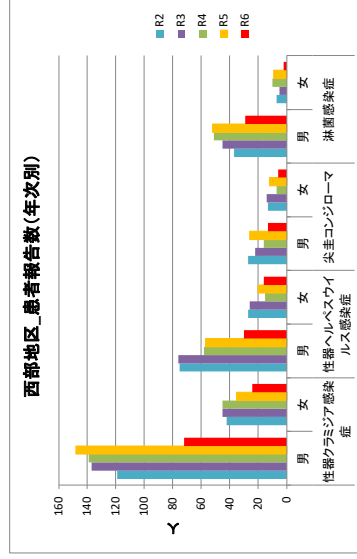
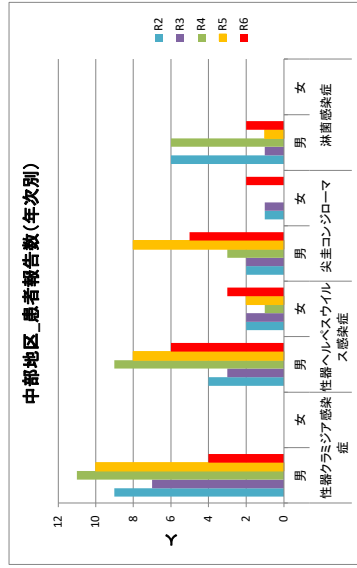
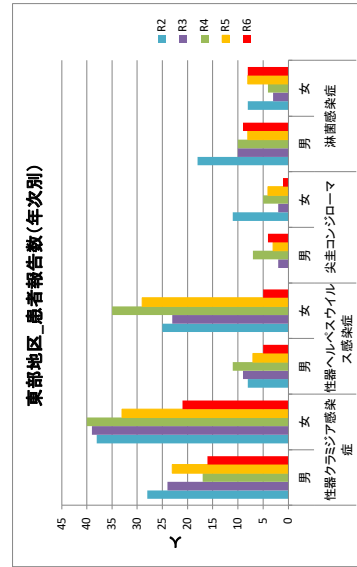
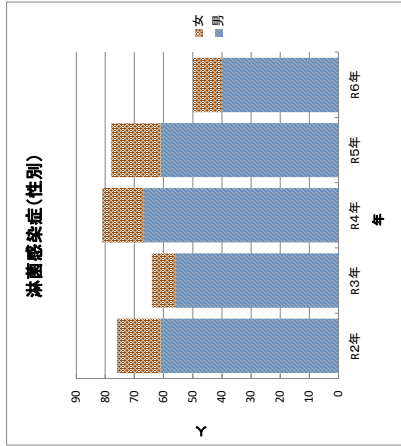
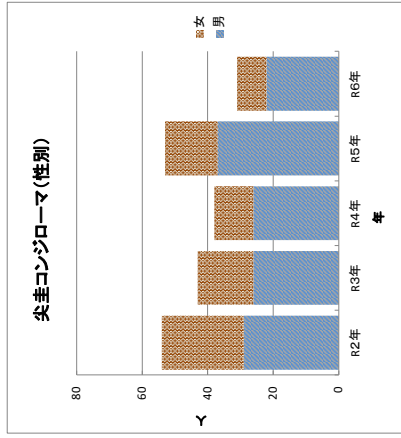
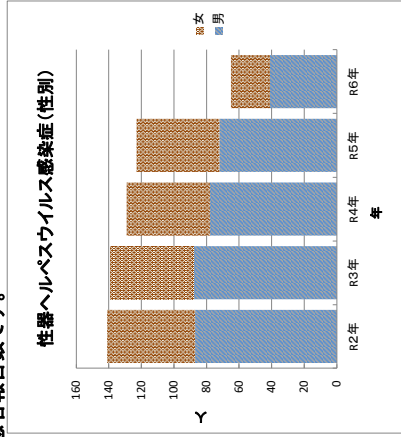
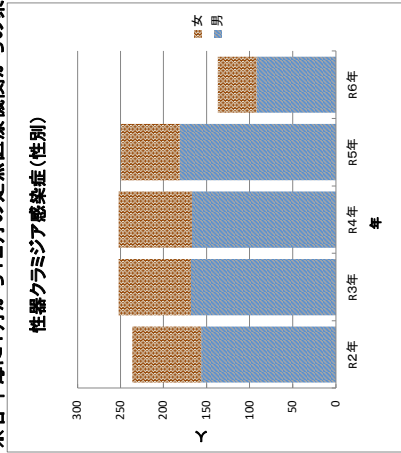
令和5年

定点数	疾病名	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1~12月計		前年累計比率												
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計									
S	性器クラミジア感染症	10	5	15	14	6	20	8	3	11	22	6	28	12	7	19	13	6	19	13	3	16	14	6	20	14	4	18	181	68	249	108%	80%	99%						
T	性器ヘルペスウイルス感染症	5	2	7	4	6	10	4	2	6	9	6	15	5	2	7	6	3	9	11	3	14	4	4	8	3	3	6	17	72	89	100%	100%	100%						
D	尖圭コンジローマ	3	1	4	1	0	1	0	1	1	5	1	6	4	0	4	9	1	10	3	2	5	2	1	3	4	3	7	16	37	53	142%	133%	139%						
7	淋菌感染症	5	1	6	3	0	3	9	2	11	8	0	8	6	3	9	5	2	7	4	1	5	1	6	7	1	8	9	4	61	65	121%	91%	96%						
基	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6	5	11	4	1	5	4	1	5	4	5	9	9	7	16	3	4	7	5	1	6	9	3	12	4	8	12	4	66	72	103%	103%	106%						
幹	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	1	1	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	2	4	1	1	2	0	0	0	1	1	2	0	6	6	4	10	14	100%	100%	100%			
5	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

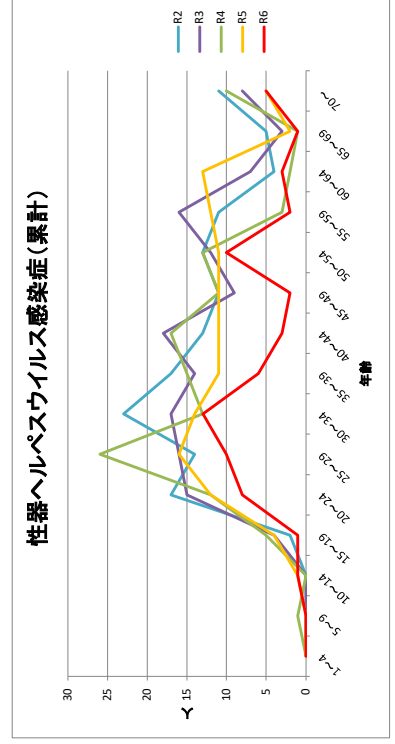
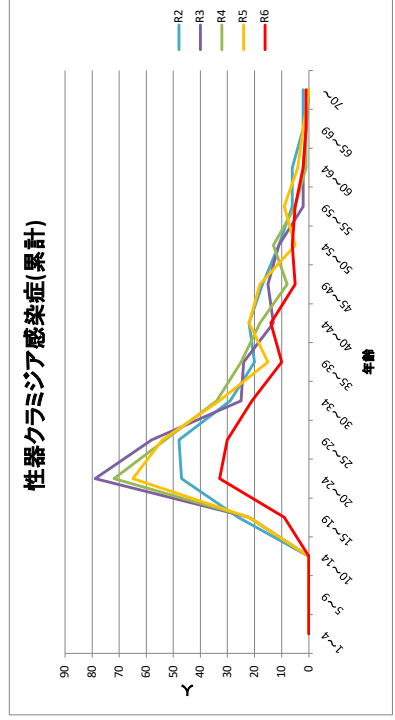
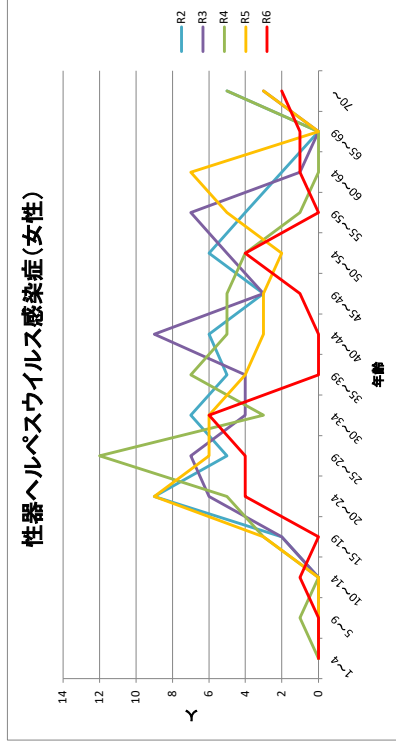
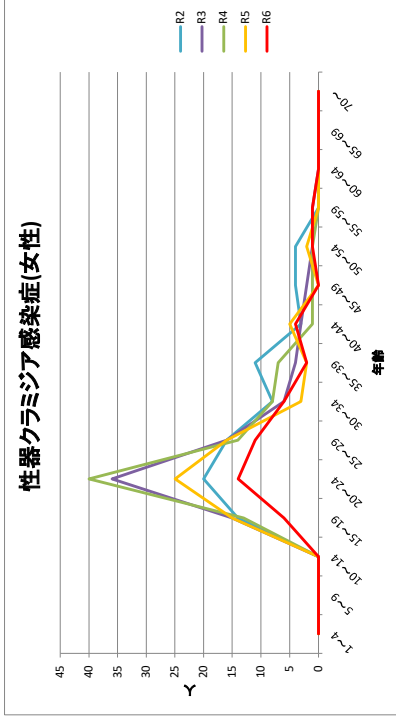
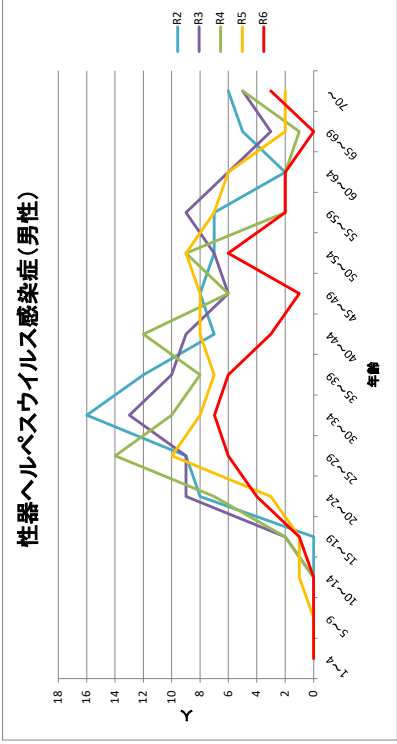
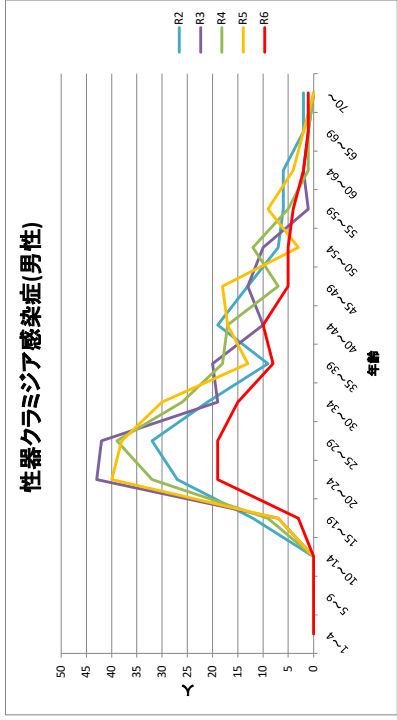
令和6年

定点数	疾病名	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1~6月計		前年6月末累計比率						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計						
S	性器クラミジア感染症	9	6	15	10	11	21	10	37	47	14	8	22	16	5	21	16	5	21	16	5	21	16	5	21	16	5	21	92	45	137	118%	138%	122%
T	性器ヘルペスウイルス感染症	7	6	13	5	2	7	10	4	14	6	3	9	7	3	10	6	6	12	6	3	9	7	3	10	6	3	9	41	24	65	124%	114%	120%
D	尖圭コンジローマ	7	0	7	5	2	7	2	1	3	2	3	5	3	1	4	3	2	5	3	1	4	5	2	7	2	9	11	100%	225%	119%			
7	淋菌感染症	5	3	8	11	3	14	2	1	3	8	1	9	7	2	9	7	0	7	2	9	11	7	2	9	4	10	14	40	10	50	111%	125%	114%
基	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	7	1	8	4	2	6	8	6	14	10	2	12	4	3	7	4	4	8	4	1	5	1	6	7	1	18	19	37	18	55	123%	69%	98%
幹	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3	0	1	1	0	0	0	0	4	4	4	0	4	200%	0%	80%
5	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	100%	0	100%

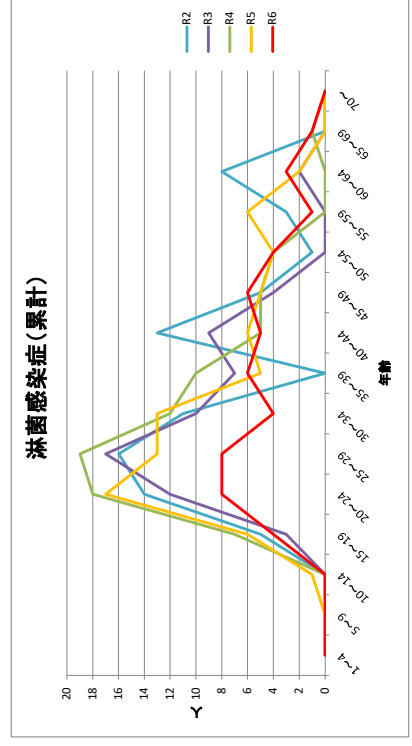
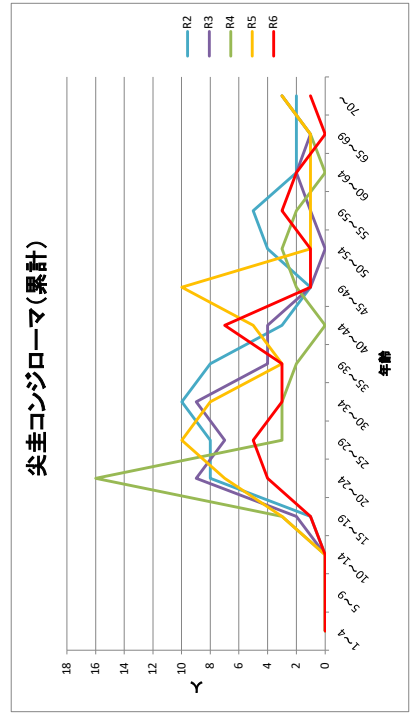
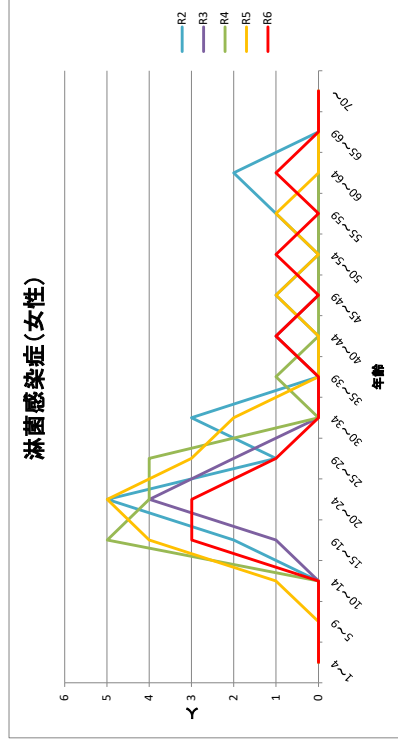
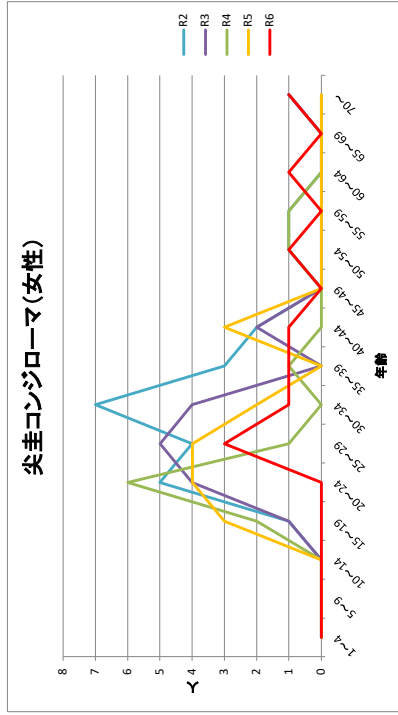
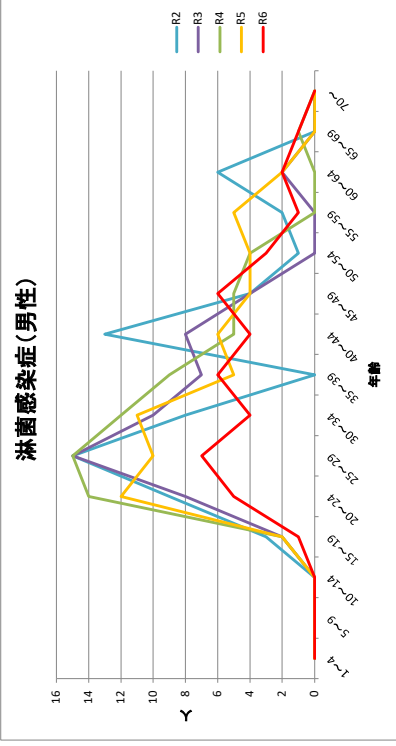
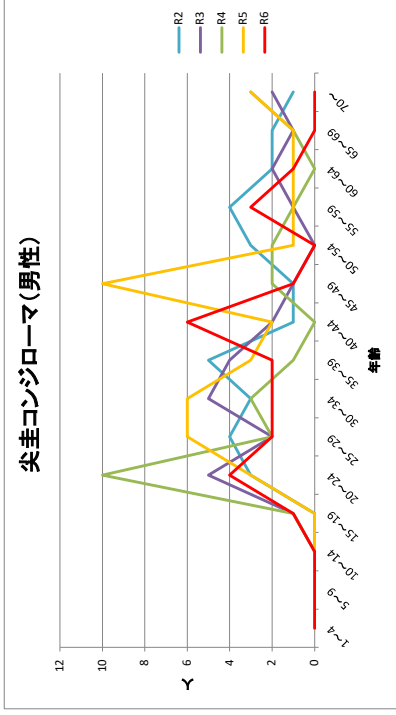
※各年毎に1月から12月の定点医療機関からの累計患者報告数です。



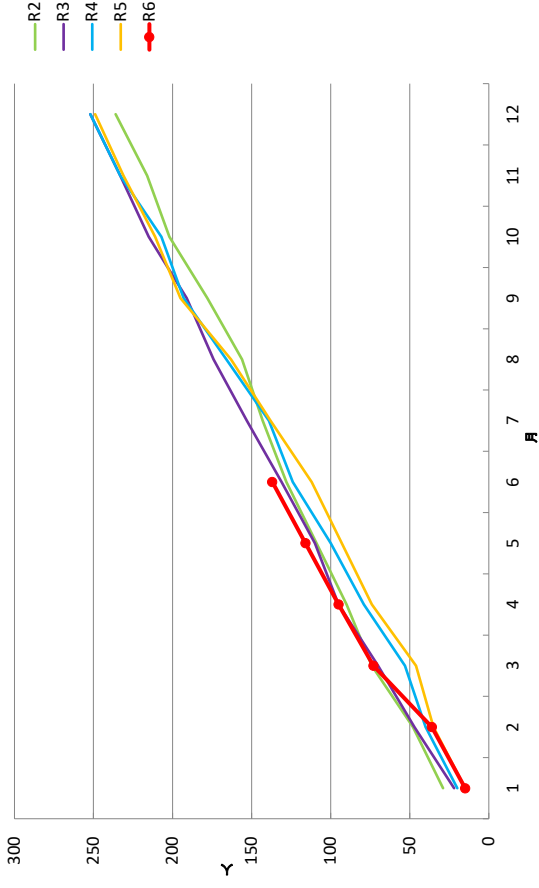
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



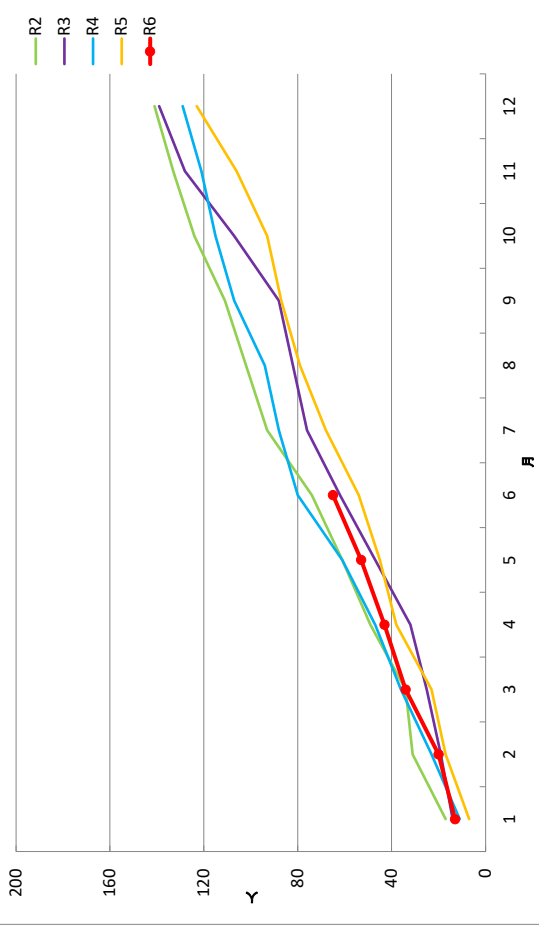
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



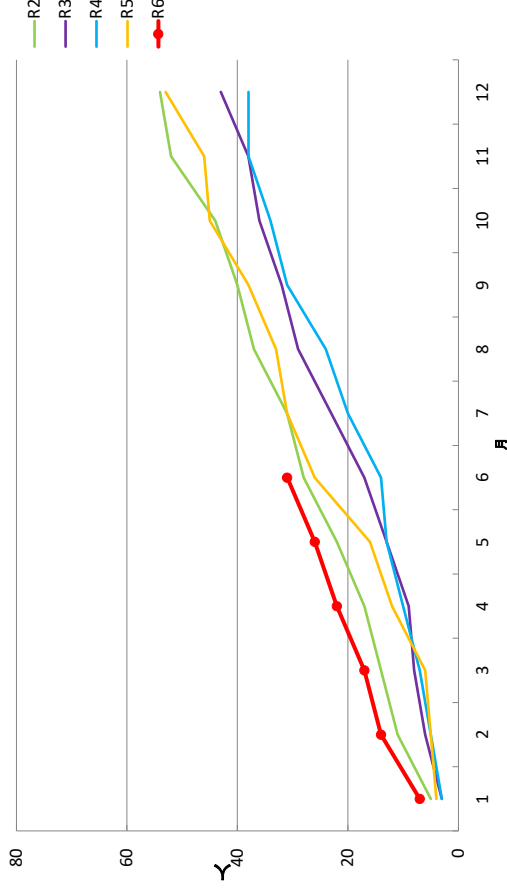
性器クラミジア感染症報告状況(累計)



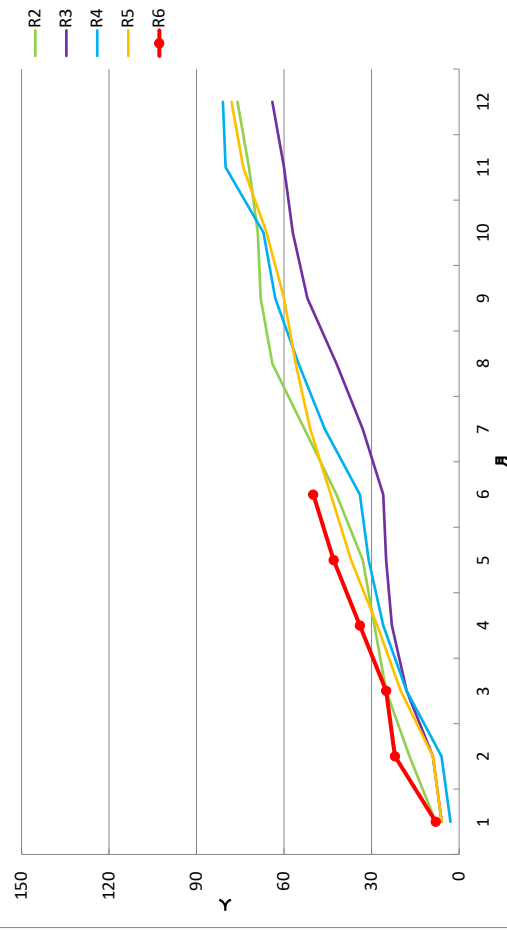
性器ヘルペスウイルス感染症報告状況(累計)



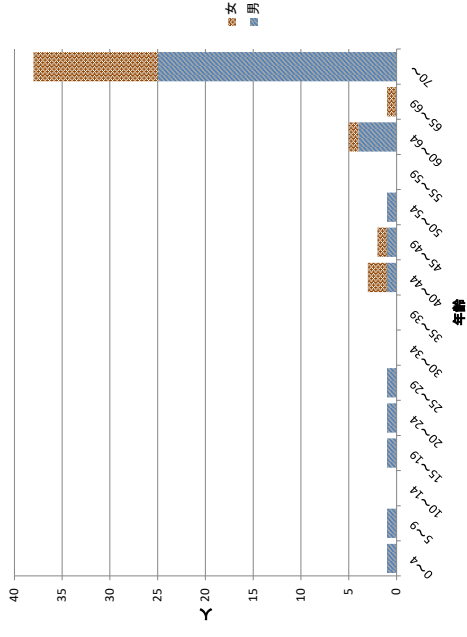
尖圭コンジローマ報告状況(累計)



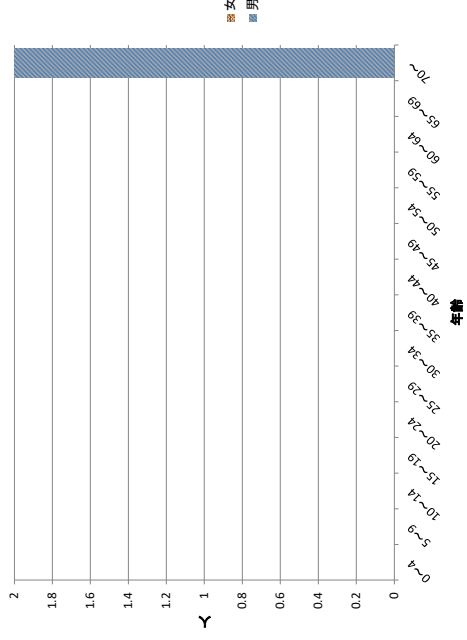
淋菌感染症報告状況(累計)



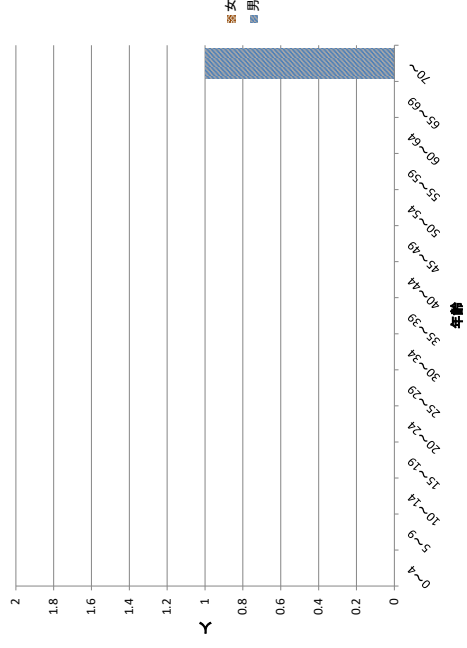
令和6年 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(年齢別累計)



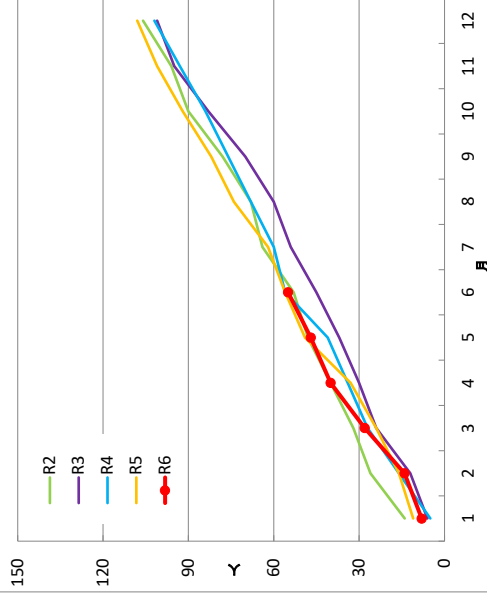
令和6年 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
(年齢別累計)



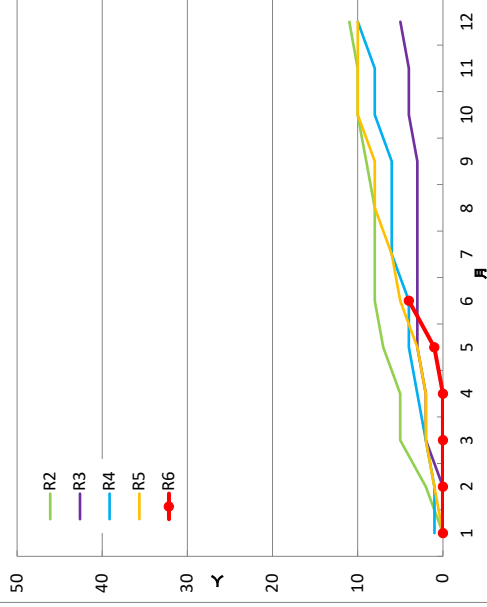
令和6年 薬剤耐性緑膿菌感染症
(年齢別累計)



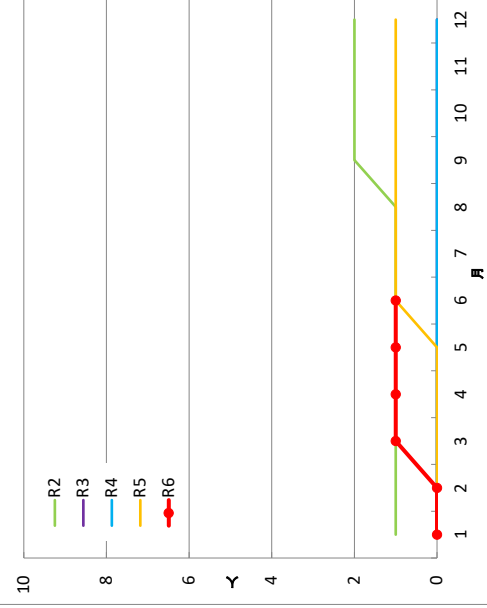
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症報告状況(累計)



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症報告状況(累計)



薬剤耐性緑膿菌感染症報告状況(累計)



鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和6年)

令和6年6月30日 現在
※()は前年数値

(1)2類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計								
													6月時点	年間							
急性灰白髄炎													0	(0)	(0)						
結核	3	(1)	2	(2)	5	(5)	6	(2)	3	(5)	6	(2)	(4)	(5)	(5)	(3)	(6)	(1)	25	(17)	(41)
潜在性結核 ※再掲	1		2	(2)	2		1	(1)	2										8	(3)	(7)
疑似症患者 ※再掲																			0	(0)	(0)
ジフテリア																			0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群																			0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群																			0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)																			0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)																			0	(0)	(0)

(2)3類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													6月時点	年間		
コレラ														0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲														0	(0)	(0)
細菌性赤痢														0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症		1	1		5	2	(1)		(5)	(9)		(2)		9	(1)	(19)
腸チフス														0	(0)	(0)
パラチフス														0	(0)	(0)

(3)4類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													6月時点	年間		
マラリア														0	(0)	(0)
E型肝炎							(1)							0	(0)	(1)
A型肝炎														0	(0)	(0)
つつが虫病				(1)										0	(1)	(1)
日本紅斑熱					1	(1)			(1)			(1)		1	(1)	(3)
重症熱性血小板減少症候群			(1)			1			(1)					1	(1)	(2)
レジオネラ症	(1)			(1)	2	(2)	1	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	3	(6)	(11)
レプトスピラ症														0	(0)	(0)
デング熱						(1)								0	(1)	(1)
チクングニア熱														0	(0)	(0)

(4)5類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計							
													6月時点	年間						
アメーバ赤痢			(1)	1		(1)				(1)				1	(2)	(3)				
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)				(1)										0	(1)	(1)				
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)				(1)										0	(1)	(1)				
急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	1	(1)		1		(2)			(1)					2	(3)	(4)				
クリプトスポリジウム症			(1)											0	(1)	(1)				
クロイツフェルト・ヤコブ病			1											1	(0)	(0)				
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3		(1)	2	1	(1)	(1)	(1)	(1)			(1)		6	(2)	(6)				
後天性免疫不全症候群			(2)		(1)									0	(3)	(3)				
無症候性キャリア ※再掲			(1)		(1)									0	(2)	(2)				
AIDS ※再掲			(1)											0	(1)	(1)				
侵襲性インフルエンザ菌感染症			1			1	(2)			(1)				2	(0)	(3)				
侵襲性髄膜炎菌感染症														0	(0)	(0)				
侵襲性肺炎球菌感染症	1	(1)	(1)	2	(1)	3	3	(2)	(2)		(1)			9	(5)	(8)				
水痘(入院例に限る。)					1							(1)		1	(0)	(1)				
梅毒	2	(1)	5	(6)	1	(1)	2	(4)	2	(3)	5	(4)	(1)	(1)	(1)	(4)	(1)	17	(19)	(29)
播種性クリプトコックス症			(2)	1										1	(2)	(2)				
破傷風														0	(0)	(0)				
薬剤耐性アシネトバクター感染症														0	(0)	(0)				
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			(2)	(1)	1	2				(1)		(4)		3	(3)	(8)				
ジアルジア症														0	(0)	(0)				
百日咳	5	6	2	1	(1)	1	(1)	7	(1)					22	(3)	(3)				
麻しん						(1)								0	(1)	(1)				
風しん														0	(0)	(0)				

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													6月時点	年間
令和6年		1	1		5 (2)	2 (1)							9 (3)	9 (3)
令和5年						1		5	9 (3)	2 (2)		2 (1)	1 (0)	19 (6)
令和4年		2 (2)				1	2	3			3 (1)	3	3 (2)	14 (3)
令和3年	1		3 (2)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (1)						9 (5)	10 (6)
令和2年			1		2 (1)	7 (1)	2	3 (2)	7 (4)	3 (1)		1	10 (2)	26 (9)
令和元年		1	1		6 (1)	1	2	4 (1)		3 (2)	4	2 (2)	9 (1)	24 (6)
平成30年					3	1	4 (2)	9	4	1			4 (0)	22 (2)
平成29年	1 (1)			1	1 (1)	7 (3)	5 (2)	1			4 (3)	1 (1)	10 (5)	21 (11)
平成28年						5 (4)	3 (1)	6 (1)	1			1 (1)	5 (4)	16 (7)
平成27年						3 (2)	33 (23)	12 (7)	10 (6)	1 (1)	1		3 (2)	60 (39)
平成26年						7 (4)	1	1	1	5 (3)			7 (4)	15 (7)
平成25年		1 (1)			1		6	7 (3)	4 (1)	7 (2)			2 (1)	26 (7)
平成24年						2	1	5 (1)		6 (2)		1	2 (0)	15 (3)
平成23年				1	5 (2)	3 (2)		2 (1)	3 (1)	4 (2)	1	1	9 (4)	20 (8)

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O55	O91	O103	O119	O111	O121	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計
令和6年				2 (2)				2					1 (1)	3	1	9 (3)
令和5年		1 (1)												17 (4)	1 (1)	19 (6)
令和4年						3							2 (2)	8	1 (1)	14 (3)
令和3年						4 (2)							1 (1)	3 (1)	2 (2)	10 (6)
令和2年	1	4 (2)	1			4 (2)		3 (1)		1 (1)	1		1 (1)	7	3 (2)	26 (9)
令和元年						3 (1)		4 (1)						15 (2)	2 (2)	24 (6)
平成30年		2				3						1		16 (2)		22 (2)
平成29年		1				2 (1)		4 (3)					1 (1)	10 (3)	3 (3)	21 (11)
平成28年		1 (1)												14 (5)	1 (1)	16 (7)
平成27年		40 (28)			1	4 (2)		1					1 (1)	9 (4)	4 (4)	60 (39)
平成26年		7 (4)						5 (3)						3		15 (7)
平成25年		3 (1)							1					21 (5)	1 (1)	26 (7)
平成24年														15 (3)		15 (3)
平成23年		9 (4)				2 (1)								7 (2)	2 (1)	20 (8)

③ 年齢別件数

区分	～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
令和6年	2	1	1	1 (1)	1		1 (1)	1 (1)		1		9 (3)
令和5年	1	2 (1)	1	1	4 (1)	2 (1)	4 (3)	2			2	19 (6)
令和4年	5	1	2	1	1	2 (1)				2 (2)		14 (3)
令和3年	1		1 (1)		1 (1)			1 (1)	1 (1)	3 (2)	2	10 (6)
令和2年	7	2	2	2	1 (1)	4 (4)	3 (1)	3 (3)			2	26 (9)
令和元年	9 (2)	2			4 (2)	2		1 (1)	3 (1)	3		24 (6)
平成30年	2	2			10 (1)	3 (1)	1	2	1		1	22 (2)
平成29年	3 (1)	1	2 (1)	2 (1)		2 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (1)		1	21 (11)
平成28年	4	4 (3)		1	2 (1)	3 (2)	1 (1)				1	16 (7)
平成27年	22 (13)	18 (12)	2 (1)	2 (2)	4 (4)	6 (3)	1 (1)	3 (2)			2 (1)	60 (39)
平成26年	6 (1)	3 (1)				2 (2)	2 (2)	1		1 (1)		15 (7)
平成25年	6	2	3 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	1 (1)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	26 (7)
平成24年	3	3 (1)	3	1	2	2 (2)			1			15 (3)
平成23年	4 (1)	5			3 (1)	3 (2)		1 (1)	2 (2)	1	1 (1)	20 (8)

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計
令和6年		3	6 (3)	9 (3)
令和5年	3 (1)	7 (1)	9 (4)	19 (6)
令和4年	5 (1)	6	3 (2)	14 (3)
令和3年	4 (2)	3 (2)	3 (2)	10 (6)
令和2年	3	15 (5)	8 (4)	26 (9)
令和元年	6 (2)	14 (3)	4 (1)	24 (6)
平成30年	7	5	10 (2)	22 (2)
平成29年	1	8 (4)	12 (7)	21 (11)
平成28年	2 (1)	12 (5)	2 (1)	16 (7)
平成27年	4 (4)	45 (31)	11 (4)	60 (39)
平成26年	1	8 (4)	6 (3)	15 (7)
平成25年	4 (1)	9 (3)	13 (3)	26 (7)
平成24年	7 (2)	1	7 (1)	15 (3)
平成23年		2 (1)	18 (7)	20 (8)

鳥取県病原微生物検出情報

(令和6年6月検出分；検体採取 令和6年4,5,6月)

令和6年7月12日

鳥取県衛生環境研究所

1 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体4件について検査を行ったところ、4件とも原因となるウイルスは検出されなかった。

2 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体1件（検体採取5月上旬（検体番号 240018））について検査を実施したところ、アデノウイルス(D37)が検出された。

3 ヘルパンギーナ

臨床診断名がヘルパンギーナの検体2件（検体採取4月下旬、5月下旬（検体番号 240017, 240022））について検査を実施したところ、1件からエンテロウイルス(CV-A5)が検出された。1件からは原因となるウイルスは検出されなかった。

新型コロナウイルスゲノム解析結果

令和6年7月12日
鳥取県衛生環境研究所

○解析件数：47件（搬入件数：61件 重複やCT値>30等の検体を解析から除く）
○結果概要：KP系統（JN.1亜系統）：25件（53%）、XDQ系統14件（30%）

表1 鳥取県新型コロナウイルスゲノム解析結果（検体採取日：4月30日～6月5日）

系統	Lineage (pangolon)	件数	備考	前回の検出数
BA.2.86系統	BA.2.86.1	0		64
	BA.2.86.3	0		8
JN.1系統 (KP.3以外)	JN.1	2	BA.2.86.1の亜系統	24
	JN.1系統他	0	JN.1の亜系統	46
	KP.1.1	2	JN.1の亜系統	-
	KP.1.1.1	1		-
	KP.1.1.3	2		-
KP.2.2	1	JN.1の亜系統	-	
KP.3系統	KP.3.1	1	JN.1の亜系統	-
	KP.3.3	18		-
JN系統 (JN.1以外)	JN.15	1	BA.2.86.1の亜系統	-
	JN系統他	0	BA.2.86.1の亜系統	5
組換え体(XBB以外)	XDQ	3	BA.2.86.1とFL.15.1.1の組換え株	23
	XDQ.1	10	XDQの亜系統	26
	XDQ.1.1	1	XDQの亜系統	-
	XDV.1	2	JN.1の亜系統	-
EG.5系統	EG.5.1.1	1	XBBの亜系統	0
GK.1系統	GK.1.1	0	XBBの亜系統	2
	その他	0		9
	解析不能	2		8
	合計	47		215

※赤字の系統：現在流行中の注目すべき変異株（VOIs）（WHO指定）（2024.6.28更新）→BA.2.86系統, JN.1系統

※青字の系統：現在流行中の監視下の変異株（VUMs）（WHO指定）（2024.6.28更新）→JN.1.7, KP.3, JN.1.18, LB.1

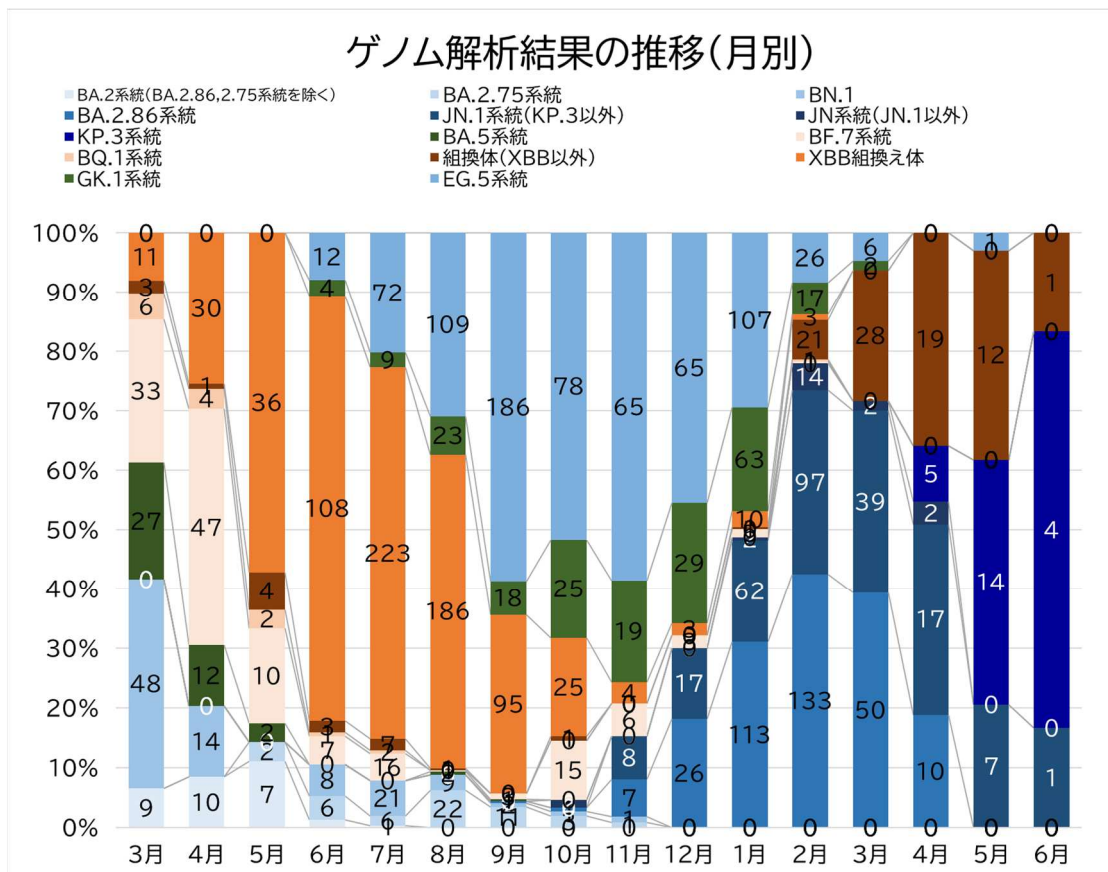


図1 月別新型コロナウイルスゲノム解析結果（2023/24シーズン）

